

所属・氏名（ 健康科学部 医療経営学科 氏名：江原 朗 ）

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1	(学術論文) コロナ禍前・禍中の全国の市 区町村における病児・病後児 対応型保育施設の利用に関 する定量的解析《 筆頭論文》	単	2026 年 3 月	日本医師会雑誌	論文全体の概要：コロナ禍前、禍中の一般の 感染症の流行と病児保育の利用との定量的な 解析を行った。 (当該論文のページ数： 7 頁) (当該論文の著者名 江原朗)
2	(学術論文) 江原朗. 隣接する病児保育施 設間の距離について―地方 別・市区町村別の解析― 《筆頭論文》	単	2025 年 10 月	厚生指の指標	論文全体の概要：病児保育保育施設間の距離 の解析を全国を対象に行った。 (当該論文のページ数：6 頁) (当該論文の著者名 江原朗)
3	(学術論文) 江原朗. コロナ禍前および禍 中における居住地から最寄 りの 病児保育施設までの距離 について《筆頭論文》	単	2025 年 10 月	日本医師会雑誌	論文全体の概要：コロナ禍による乳幼児の居 住地と最寄りの病児保育施設との間の距離の 変化を解析した。 (当該論文のページ数： 6 頁) (当該論文の著者名 江原朗)
4	(学術論文) コロナ禍前・中の政令指定都 市における定点把握感染症 の発生動向と病児保育施設 の利用 《筆頭論文》	単	2025 年 3 月	小児保健研究	論文全体の概要：病児保育の利用と感染症の 発生との関連を全国 20 の政令都市を対象に 解析した。 (当該論文のページ数： 10 頁) (当該論文の著者名 江原朗)
5	(学術論文) Ehara A. Relationship between the presence of inter-municipal cooperation to provide daycare services for children with mild illness and geographic, financial, and demographic factors of municipalities depending on such cooperation- multivariate analysis of inter- municipal cooperation to provide daycare for mildly ill children-《筆頭論文》	単	2024 年 3 月	HIU 健康科学ジャー ナル	論文全体の概要：病児保育の相互乗り入れを している全国の自治体の特徴を明らかにし た。この結果、自治体間の連携には地理的な 近接性が大きな影響を与えることが明らか になった。 (当該論文のページ数：8 頁) (当該論文の著者名 江原朗)
6	(学術論文) 江原朗. 「子ども食堂」から 1 km、2 km 圏内に居住する小児 人口の特定 《筆頭論文》	単	2023 年 11 月	日本小児科学会雑 誌	論文全体の概要：全国の子どもたちにおける 家から最寄りの「子ども食堂」までの距離を 計測した。この結果、全国の子どもたちの半 数においては、その距離が 2 キロ以内である ことを明らかになった。 (当該論文のページ数： 6 頁) (当該論文の著者名 江原朗)